

# 平成 25 年度 事業報告書

岩室観光開発株式会社

## 1. 委託事業

### ① 入館者数

	23 年度	24 年度	25 年度	比 率
大 人	15,588	13,729	14,405	30%
65 歳以上	19,983	20,298	23,035	48%
子 供	943	715	865	2%
無料入館者計	9,210	8,631	9,578	20%
合 計	45,724	43,373	47,883	100%

- ・ 23 年度は対前年比 104%の入館者増があり、24 年度も 4 月～7 月までは 107%の伸びがあり順調に推移していたが、8 月にレジオネラ菌発生の事故があり、17 日間の営業停止処分を受けた影響により年間の入館者数としては 2,361 人の減少となった。
- ・ 25 年度は、従業員一丸となって努力した結果 23 年度に比べ 2,159 人の増加となり、当初の予算通りの結果となる所であったが、電気料金、ガス料金等公共料金の値上がりにより委託事業は -733,875 円の欠損になった。

### ② 入館者の要望

日帰り温泉「よりのなれ」は、旧岩室村の時に村民の「老人憩いの家」として開業した。

風呂の入館者数は 1 日 50 名、1 時間当たり 5 名を見込んで造られたため近隣の大きな日帰り温泉施設に比べると非常に小さな造りになっている。

特に露天風呂は岩風呂、木風呂共に 3 人しか入れず、もう少し広くしてほしいという要望が多い。

## 2. 自主事業

### ① 売上

単位：千円

	23年度	24年度	25年度	伸び率
食堂、宴会 売上	18,596	21,592	20,102	93%
売店・その他売上	2,072	3,044	3,486	115%
合 計	20,668	24,624	23,588	96%

### ② 改善内容

- ・誘客用のチラシを作成し、自治会経由で旧岩室村全戸に配布した。
- ・風呂及び食堂の利用客増進の為、入浴回数券（11枚綴り）購入者に対して1割相当の無料食事券を付けた。
- ・「ゆめや」の元板長・上村孝栄氏を採用した。
- ・新潟日報事業者発行の「新潟日帰り温泉パラダイス」に「よりなれ」の記事を掲載、宣伝した。
- ・ホームページを開設した。
- ・よりなれの入口右横（食堂のすぐ下）の壁面に、縦200cm、横270cmの大看板を作成、掲示した。  
看板には大きく「凄腕料理人が作る本格料理」と銘打って、食堂、宴会、法要の利用促進を喚起した。
- ・県道から当施設に入るところの角に、新しく看板を設置した。  
白地に赤と青文字で「日帰り温泉、食堂・宴会・法要」と大書きしたので、来館客から今度は目立って非常に良いとの評価を頂いている。
- ・丸小山公園の入り口（当施設に上ってくる道路の右端）に「よりなれ・静閑荘」の看板を設置した。県道の入口から施設内まで4枚の看板を設置した。  
丸小山公園に遊びに来た家族連れ、多宝山、天神山への登山客が「よりなれ。静閑荘」に多く来館するようになった

- ・H26年3月に施設の東側（越後平野側）の松と雑木を一部伐採し、平野から白い施設の建物が見えるようになった。大変好評である。  
今後2年計画でさらに視野を広くする。

3. 清掃並びに機械設備の維持管理状況

利用者に快適に過ごしていただく為に、清掃は毎朝及び月2回の休館日に清掃業者に委託し実施している。日々の清掃はマニュアルに従い従業員が実施している。

4. レジオネラ菌発生の反省を踏まえ、源泉槽（2t）の清掃は毎月、貯湯槽（20t）の清掃は年6回、源泉槽～配管～貯湯槽～ボイラー～露天風呂、内風呂の完全清掃を年2回実施している。

5. レジオネラ菌の検査を年3回実施している（法令では年1回以上の規定あり）。

6. 事故への対応、閉館理由

(ア) 救急車への119番通報

3件（転倒1件、のぼせ2件）

(イ) ボイラーの故障及び脱衣室の換気扇、電気スイッチの故障により休館したことがある。

7. 総括

風呂の設備の改善、食堂の改善等利用客に目に見える改革を行ってきた。

我々が誠心誠意努力している姿勢を示せば、利用客はおのずと理解してくれて利用客増進に結びつくと思う。